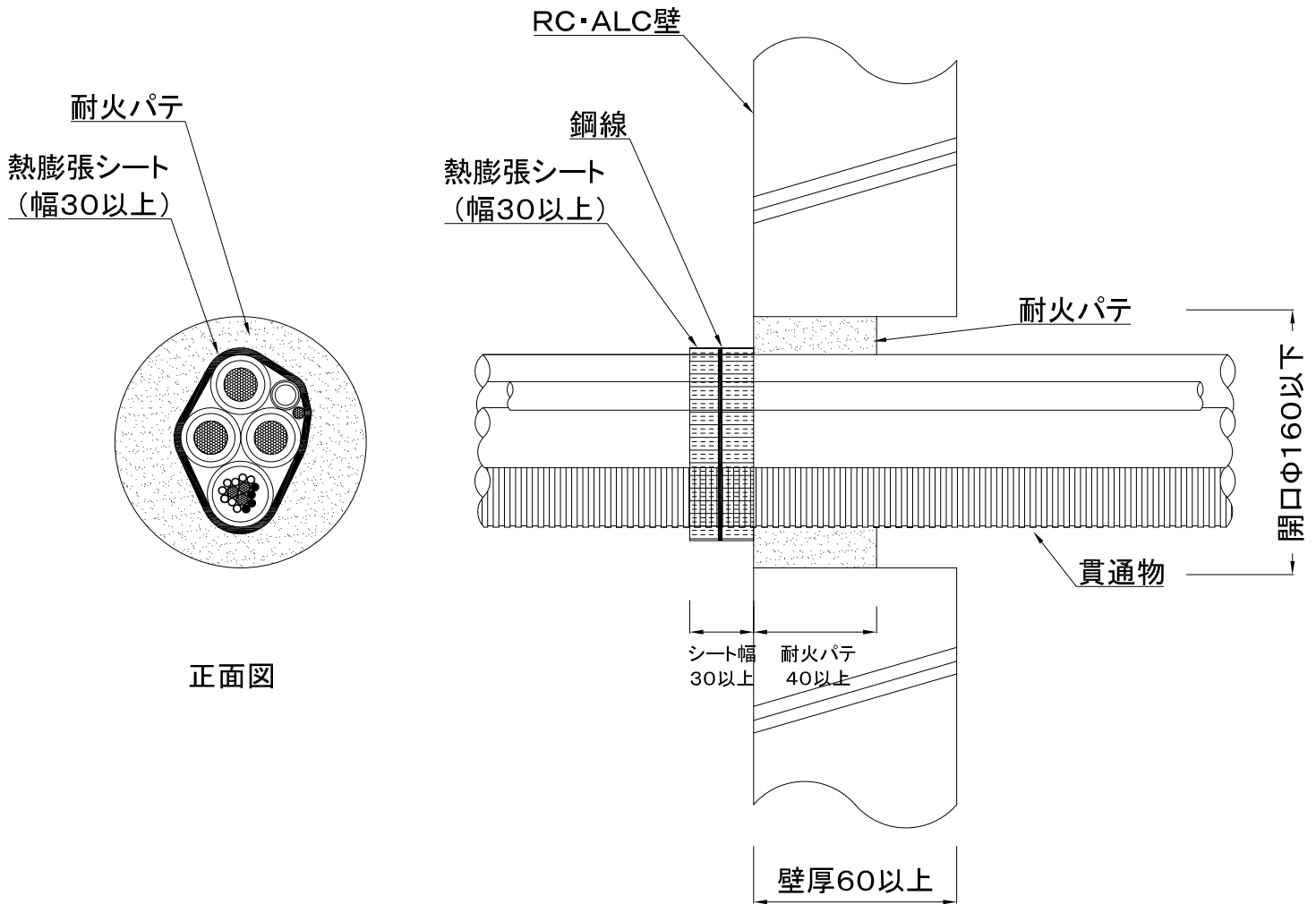


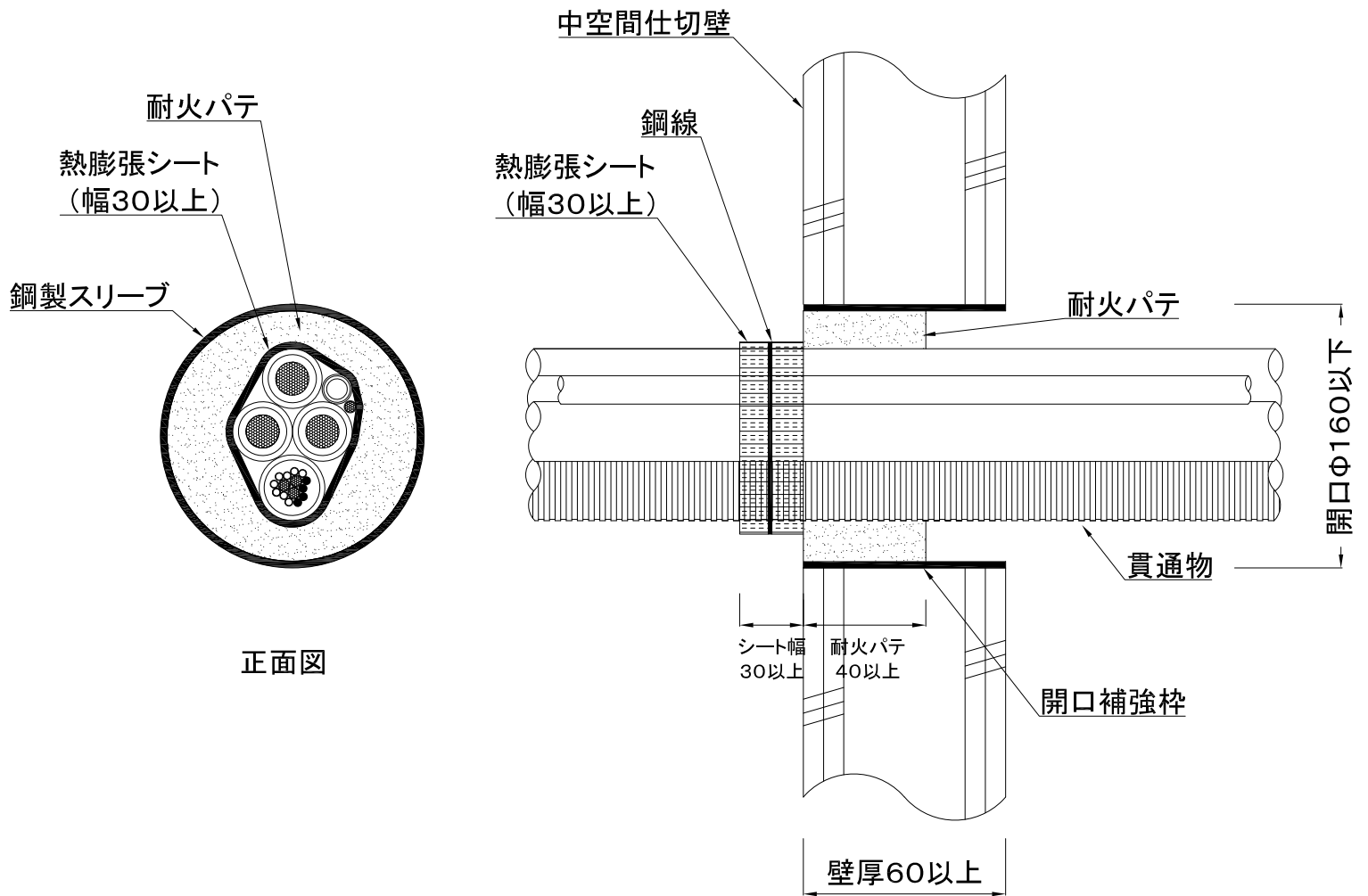
項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0695
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁、ECP壁 厚さ60以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ160以下)
	面積	0.02㎡以下
耐火パテ		ダンシール-KP
熱膨張シート		ロクマルシート(幅30以上)
占積率		54.8%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF42以下、CD42以下
施工方法		1 貫通物と開口の間に耐火パテを充てんする(両側)。 2 どちらか片側の貫通物根元に幅30以上の熱膨張シートを一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定して施工完了。

単位:mm

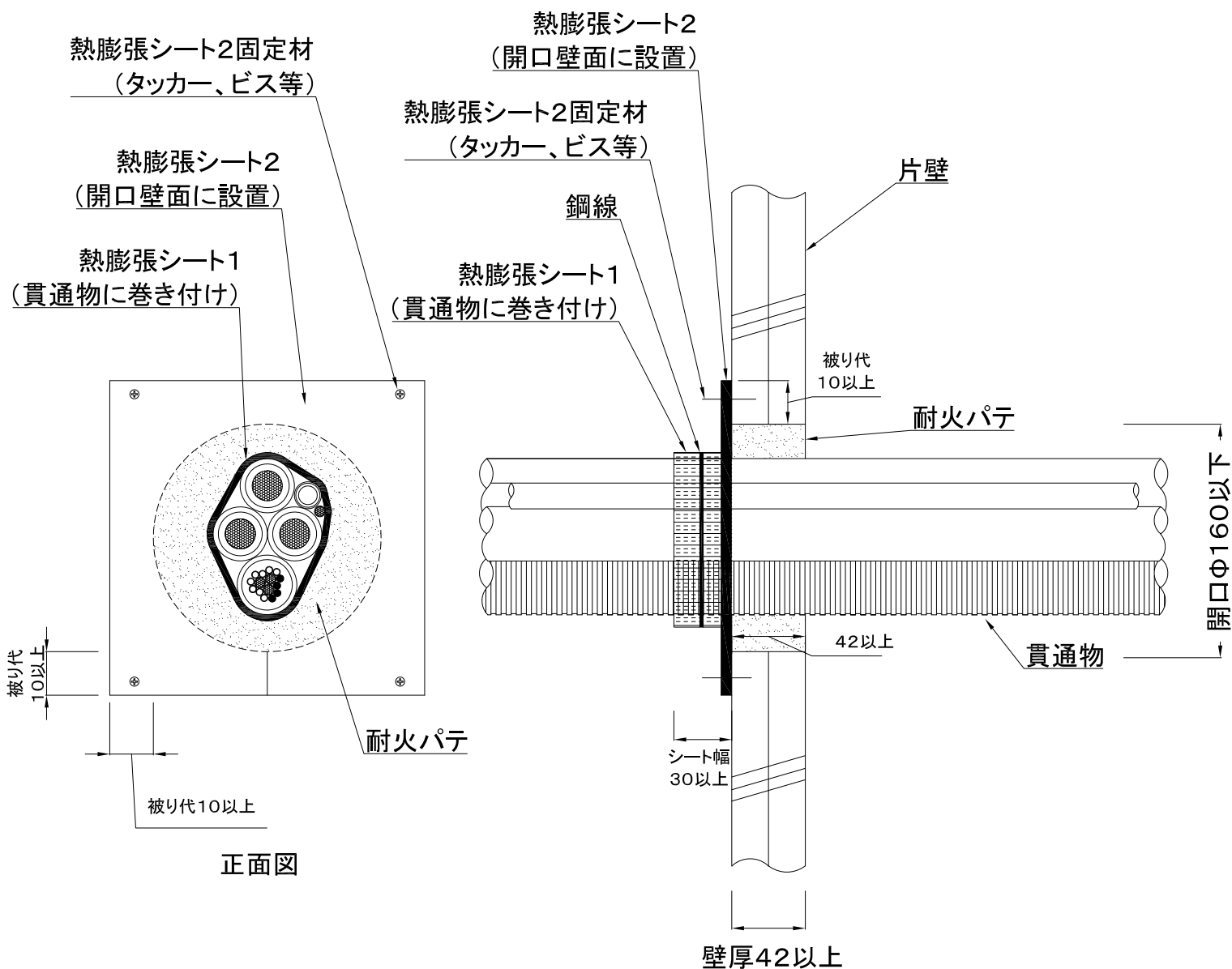


正面図

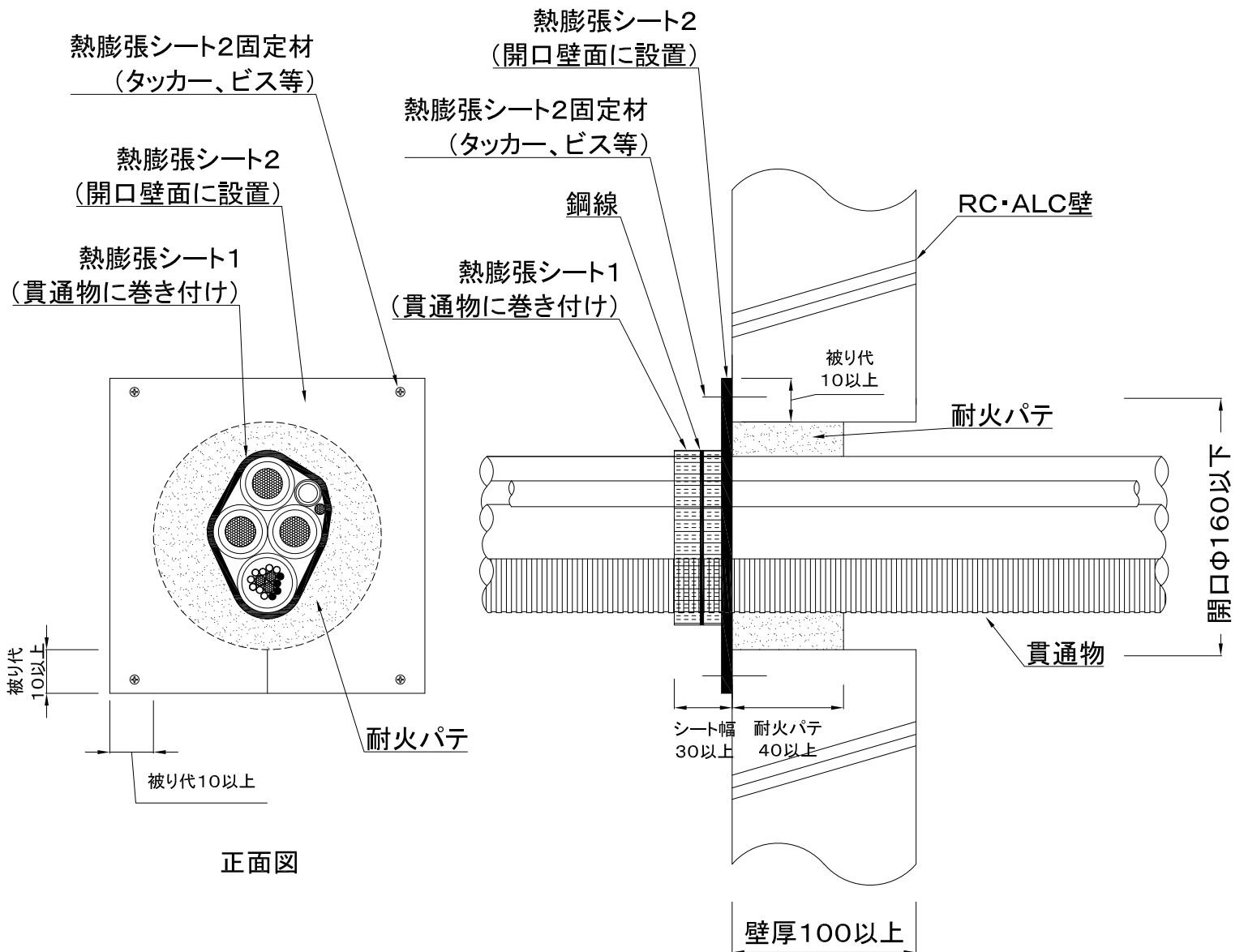
項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0694
貫通する壁の構造等		RC・ALC壁 厚さ60以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形($\Phi 160$ 以下)
	面積	0.02㎡以下
耐火パテ		ダンシールーKP
熱膨張シート		ロクマルシート(幅30以上)
占積率		26.6%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下、CD28以下
施工方法		1 鋼製スリーブを設置する。 2 どちらか片側から貫通物と開口の間に耐火パテを充てんする。 3 耐火パテ充てん側の貫通物に幅30以上の熱膨張シートを一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定して施工完了。



項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0694
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁、ECP壁 厚さ60以上 ※中空間仕切壁は開口補強枠(厚さ0.25以上)要設置
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ160以下)
	面積	0.02㎡以下
耐火パテ		ダンシール-KP
熱膨張シート		ロクマルシート(幅30以上)
占積率		26.6%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下、CD28以下
施工方法		1 開口補強枠を設置する。 2 どちらか片側から貫通物と開口の間に耐火パテを充てんする。 3 耐火パテ充てん側の貫通物に幅30以上の熱膨張シートを一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定して施工完了。



項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0676-2(0676-1、0676)
貫通する壁の構造等		片壁 厚さ42以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ160以下)
	面積	0.02㎡以下
耐火パテ		ダンシール-KP
熱膨張シート	熱膨張シート1(貫通物に巻き付け)	ロクマルシート(幅30以上)
	熱膨張シート2(開口壁面に設置)	ロクマルシート(開口に対し被り代10以上)
占積率		54.8%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF42以下、CD42以下
施工方法		<ol style="list-style-type: none"> 1 貫通物と開口の間に耐火パテを充てんする。 2 どちらか片側の貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート1を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定する。 3 開口壁面に熱膨張シート2を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定して施工完了。



正面図

項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0678
貫通する壁の構造等		RC・ALC壁 厚さ100以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ160以下)
	面積	0.02㎡以下
耐火パテ		ダンシールーKP
熱膨張シート	熱膨張シート1(貫通物に巻き付け)	ロクマルシート(幅30以上)
	熱膨張シート2(開口壁面に設置)	ロクマルシート(開口に対し被り代10以上)
占積率		54.8%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF42以下、CD42以下
施工方法		<ol style="list-style-type: none"> どちらか片側から貫通物と開口の間に耐火パテを充てんする。 耐火パテ充てん側の貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート1を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定する。 壁面用に熱膨張シート2を、開口壁面に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定して施工完了。